

がん対策推進事業の 実施計画等について

1 がんの予防及び早期発見の推進

(1) がんの予防の推進

たばこ対策、生活習慣の改善、肝炎対策等を推進し、予防することができるがんの罹患者及び死亡者の減少を目指す。

昨年度の主な取組実績

- ・禁煙治療に係る知識、情報の提供
- ・健康増進法改正に伴う受動喫煙対策の啓発
- ・「とちぎ禁煙推進店」登録店の拡大
- ・食べて健康プロジェクトの展開
- ・ラジオ体操キャラバンの実施
- ・B型肝炎定期予防接種や肝炎ウイルス検査の啓発

今年度の主な取組内容

(昨年度の取組に加え)

- ・とちまる健康ポイント事業(とけポ)の実施
- ・ICTを活用した特定保健指導の実施
- ・改正健康増進法(受動喫煙防止)の完全施行に向けた啓発及び指導
「健康長寿とちぎづくり県民運動」(身体を動かそうプロジェクト、食べて健康！プロジェクト等)の推進

(2) がんの早期発見の推進

がん検診の受診率向上及び精度管理により、がんを早期に発見し、がんの死亡者の減少を目指す。

昨年度の主な取組実績

- ・ラジオCMやテレビ番組等を用いたがん検診の普及啓発
- ・がん検診従事者、市町担当者を対象とした研修会をそれぞれ実施
- ・がん登録情報を用いて市町がん検診の精度を分析し、市町の精度管理を支援
- ・保険者を対象としたがん検診の実施状況等調査の実施

今年度の主な取組内容

(昨年度の取組に加え)

- ・女性のがん検診受診率向上に重点を置いた啓発の実施
- ・職域におけるがん検診の啓発の推進

2 がん医療の充実

がん患者が県内どこに居住していても等しく質の高いがん医療を切れ目なく受けることができるよう、がん診療提供体制の充実を図る。

昨年度の主な取組実績

- ・がん診療連携拠点病院等の推薦、指定
- ・地域におけるがん医療水準の向上及び連携体制の強化を図るため、「がん診療連携拠点病院等」に対する助成を実施

今年度の主な取組内容

- ・引き続き、「がん診療連携拠点病院等」に対する助成を実施
- ・栃木県がん診療連携協議会等と連携し、拠点病院等の取組を支援

3 がん患者やその家族を支えるための環境づくり

(1) がんと診断された時からの緩和ケアの推進

がんと診断された時から、がん患者やその家族の身体的若しくは精神的な苦痛又は社会生活上の不安を適切に把握し、その緩和を十分に行うことができるよう、緩和ケア提供体制の充実を図る。

昨年度の主な取組実績

- ・がん診療連携拠点病院が行う緩和ケア研修会の実施を支援

今年度の主な取組内容

- ・今年度からe-ラーニングを含むカリキュラムに変更となった緩和ケア研修会の実施を支援

(2) 相談支援・情報提供等の推進

ア 相談支援・情報提供の充実

がん患者やその家族の様々な悩みや不安に適切に対応するとともに、それぞれが必要とする正しい情報を適切に提供することができる体制の整備を図る。

昨年度の主な取組実績

- ・相談支援センターの認知度向上のため、ラジオCMやテレビ番組を活用した普及啓発を実施

今年度の主な取組内容

- ・引き続き、ラジオCMやテレビ番組を活用した相談支援センターの認知度向上に向けた普及啓発を実施
- ・がんゲノム医療に係る相談に対応するための相談員研修会の開催 7

イ がん患者の就労支援

事業主等の理解の下、がん患者がそれぞれの状況に応じて仕事と治療との両立をしやすい環境の整備を図る。

昨年度の主な取組実績

- ・がん患者の就労に関し、企業の人事・労務担当者等を対象としたセミナーを開催(1/28)
- ・相談支援センターの相談員を対象とした仕事と治療の両立のための研修会の開催(12/15)
- ・ラジオCMやテレビ番組等を活用し、就労に関する相談窓口としての相談支援センターの周知を実施

今年度の主な取組内容

- ・仕事と治療の両立に関し、拠点病院等の相談員が社会保険労務士の助言を受けることのできる体制の構築(6/1 助言制度運用開始)
- ・がん患者の就労に関し、企業の人事・労務担当者等を対象としたセミナーを開催(10/1 予定)
- ・ラジオCMやテレビ番組等を活用し、就労に関する相談窓口としての相談支援センターの周知を実施

(3) ライフステージに応じたがん対策

ア 小児・AYA世代のがん対策

小児・AYA世代のがん患者やその家族が置かれている状況に応じた医療や支援の提供体制の整備を推進する。

昨年度的主要な取組実績

- ・AYA世代のがん患者の状況や必要な支援等を把握するため、AYA世代のがん患者等との意見交換会を開催(2/16)
- ・国際小児がんデーに合わせ小児がん児童の絵画を展示
- ・小児がん療養ハンドブックの増刷
- ・高等学校と特別支援学校の連携による入院高校生に対する教育支援体制の整備

今年度の主な取組内容

- ・小児・AYA世代のがん経験者交流会を開催(8/31予定)
- ・栃木県がん診療連携協議会等が進めるAYA世代のがん患者の妊
よう性(生殖機能)温存に係る取組の支援
- ・高等学校と特別支援学校の連携による入院高校生に対する教育支
援体制の整備

イ 高齢者のがん対策

高齢のがん患者の状況に応じた医療や支援の推進を図る。

昨年度の主な取組実績

- ・アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)に係る医療従事者研修会及び県民向け講演会の開催

今年度の主な取組内容

- ・引き続き、医療従事者研修会及び県民向け講演会の開催、テレビCM等を活用したアドバンス・ケア・プランニング(人生会議)の啓発の実施

4 1～3の施策を支える基盤の整備

(1) 人材の確保及び育成

県内におけるがん医療や支援のために必要ながん医療従事者等の確保及び育成を図る。

昨年度の主な取組実績

・検診従事者や相談支援センター相談員の育成を図るための研修会及び緩和ケア研修会の実施を支援

今年度の主な取組内容

・引き続き、検診従事者や相談支援センター相談員の育成を図るための研修会及び緩和ケア研修会の実施を支援

(2) がん教育・普及啓発の推進

学校等におけるがん教育や普及啓発を通じて、より多くの県民ががんを正しく理解し、がん患者やその家族の置かれた状況等に対する理解を深める。

昨年度の主な取組実績

- ・がんの教育推進連絡協議会の開催
- ・がん教育を推進する教職員等を対象とした研修会の開催
- ・モデル校におけるがん教育の実践
- ・ラジオCMやテレビ番組等を活用した普及啓発を実施
- ・がんに関する正しい知識の啓発を行うための出前講座の実施

今年度の主な取組内容

- ・中学校、高等学校でのがん教育開始に向け、引き続き昨年度と同様の取組を実施

(3) がん登録の推進

がん登録推進法に基づき、全国がん登録制度の円滑な運用を図るとともに、それによって得られたがん登録情報を活用し、県内におけるがん対策の企画立案及び評価、がん患者やその家族に対する情報提供等を推進する。

昨年度の主な取組実績

- ・病院等の全国がん登録実務者を対象とした研修会の実施
- ・がん登録情報を活用し市町が実施するがん検診の精度管理を支援
- ・全国がん登録情報の利用提供に向けた体制の整備

今年度の主な取組内容

(昨年度の取組に加え)

- ・全国がん登録情報を活用した、がん患者、県民等に分かりやすい情報の提供